

第2号議案

令和元年度事業計画（案）について

1. 定時総会

日程：令和元年7月1日（月）

場所：レンブラントホテル大分 2階 「二豊の間」

2. マッチング事業

①コーディネーターによるマッチング

おおいた食品産業企業会コーディネーター 西川 学氏

〈活動内容〉

- ・ニーズに応じた委託加工企業の調査・紹介
- ・加工用原材料を農林水産部等との連携による調査・紹介
- ・その他輸出等、会員企業の困りごとに対する相談対応

②マーケティングアドバイザー講演会 年2回（昨年度：2回）

マーケティングアドバイザー 吉田 毅 氏

最新のマーケティングに関する情報について、県内の食品加工企業に周知し、企業の成長促進につなげてもらうための講座を実施。

③マッチングサイトの改修（昨年度：サイト立ち上げ）

会員企業だけでなく、会員以外の食品製造業者及び農林漁業者、卸売業者とのマッチングを促進するための改修を実施。

④マッチング会の開催 年2回（昨年度：1回）

企業会会員企業の生産性向上を支援するため、農商工連携をテーマに情報交換や交流を促進するマッチング会を開催。

3. 商品開発

①マーケットインに基づいた商品改良支援

商談会等で得たバイヤーの意見に基づく商品改良を助成することで、マーケットインのものづくりの考え方を普及

②食品オープンラボの運営

各種加工食品の製造、殺菌、充填から試作品の簡易評価・分析まで、一連の製品開発を支援

4. 人材育成・国際化への対応

①食品加工リーダー研修会

商品開発、品質管理、生産管理、コーチングなど工場長を務められるような人材の育成を推進

実施回数：6月～3月に全10回

対象者：会員企業から推薦を受けた社員

②HACCP制度化に向けた取組

県内食品加工事業者のHACCPに基づく衛生管理を進めるため、会員外企業も含めた、プラン作成に向けた取組として、実践ワークショップの回数増加やプラン添削支援の創設等、内容を強化するとともに厚労省チャレンジ事業への登録・公表を促すことで、本県食品加工企業の取組をアピールする。

③ハラル認証食品の拡大

専任のアドバイザーが書類作成から監査対応まで全面的に支援することで、別府マスジドによるハラル認証取得を支援。

実施期間：通年（認証取得希望、アドバイザーの派遣は随時受付）

5. 販路開拓

- ・ ファベックス2019（H31.4.17-19）への出展
- ・ こだわり食品フェア2020（R2.2.12-14）への準備・出展
- ・ ファベックス2020（R2.4.15-17）への準備

令和元年度予算(案)

収入の部

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
会 費	1,770	1,750	20	H30 R1 会員 77社→ 78社 協力会員 23社→ 21社 計 100社→ 99社
負 担 金	19,309	21,577	▲ 2,268	
繰 越 金	10,626	2,735	7,891	補助金(約4,000千円) サイトの改修費(約1,500千円) コーディネーター活動費(約1,500千円) その他(約900千円)
収 入 計	31,705	26,062	5,643	

支出の部

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減 (H31増額後-H30)	備 考
マッチング事業費	5,700	8,230	▲ 2,530	
うち、コーディネーター設置費	4,200	5,230	▲ 1,030	旅費精査
うち、マッチングサイト改修費	1,000	2,500	▲ 1,500	サイト作成費減
うち、マッチング会開催費	500	500	0	
商品開発事業費	8,300	7,653	647	
うち、マーケットインに基づいた商品改良支援費	6,000	6,000	0	
うち、オープンラボ運営費	2,300	1,653	647	修理代等の追加
人材育成・国際化対応事業費	6,500	3,201	3,299	
うち、食品加工リーダー研修会費	1,100	1,061	39	
うち、H A C C P 支援費	4,300	1,080	3,220	ワークショップ回数の増加 プラン添削支援等の追加
うち、ハラル認証取得支援費	1,100	1,060	40	
販路開拓事業費	9,400	3,489	5,911	
うち、展示会出展事業費	9,400	2,430	6,970	ファベックス出展費用等(約4,600千円) こだわり食品フェアへのブース貸出等(約4,800千円)
事務局経費	1,805	754	1,051	
予備費(繰越金)	0	2,735	▲ 2,735	
支 出 計	31,705	26,062	5,643	